

**ASIAN HULA PRINCE**

**PARK SANG EON (パク・サンオン)**

**1ST フルアルバム 「KA PILINA」 遂に完成！！**

このアルバムはサンオンからあなたへの心の手紙。

あなたとサンオンを結ぶ心の「絆」



**PARK SANG EON パク・サンオン**  
**「KA PILINA」**

**2011/12/09 on sale**

お問い合わせ先

販売元：(株) アメイジング D.C 担当：飯村 (いいむら)

Tel 03-3710-5724 Fax 03-3710-5723

発売元：MBE Inc. 担当：釘嶋 (くぎしま)・明珍 (みょうちん)

Tel 03-3324-1314 Fax 03-3324-7587



## PARK SANG EON (パク・サンオン)

韓国の俳優。歌手。

最近の韓流ポップブームの中、K-popの歌手で又韓流ドラマでそんな名前の俳優いたっけ？韓流ドラマファンや、K-popファンの殆どの人がそう思うに違いない。

ところが、これが、今や50万人とも60万人ともいわれている、Hula を愛する人達の間では、かなりの人がその名前を知っているのである。その上又、彼の唄う加山雄三の名曲「君といつまでも」のハワイアンカバーバージョンが多くのハラウによって振り付けられ踊られているというそんな現象がおきている。

2011年5月。"Kayo HuIa "という日本の曲をハワイアンにアレンジして、なお又、ハワイ語で歌詞を訳し、いろいろなハワイアンミュージックシンガーが唄うというコンピレーション企画の第2弾アルバムにゲストヴォーカルとパク・サンオンはむかえられた。そしてそのコンピレーションアルバム発売プロモーションのために来日。7月／8月に開催された数多くのイベントに出演。数多くの雑誌、ラジオ、テレビに出演し、ステージでも其の歌声を披露して瞬く間に多くのフラハワイアンファンを虜にして帰国した。

韓国国内では、ク・ヘソン／チェ・ダニエル主演のドラマ「ザ・ミュージカル」で、まさしくミュージカル俳優を志す劇団員の一人として出演し、ドラマファンの間でも話題になってきている。

そのパク・サンオンが贈る日本デビューソロアルバム。それがこの「KA PILINA」。

アルバムのタイトルである「KA PILINA」とはハワイ語で「絆」という意味。

パク・サンオンが感じた日本と韓国の友だちとの絆。またハワイアンミュージックに出会って開けた彼のシンガーとしての才能。それをもたらした、彼と。ハワイとの絆。そして故郷濟州島とハワイとに共通する自然と海。そんなノスタルジックな想いや様々な思い出を唄に込めた、素晴らしいアルバムがこのアルバムである。

## 収録曲

1. Ka Nohana Pili Kai
2. 君といつまでも
3. 花
4. Blue Hawaii
5. Hawaiian wedding song
6. I'll remember you
7. I can't help falling Love with you
8. 君に出会えたから <オリジナル>
9. Papa <オリジナル>
10. 少年へ<オリジナル>
- 11.泣いてもいいんだよ<オリジナル>
12. White Christmas

発売日 2011年12月9日

発売元 MBE Inc.

販売元 (株)アメイジングDC

品番 MBE-003

価格 ¥2,800 (税込み)

## <アルバム曲紹介>

収録曲は全12曲。

アルバムの1曲目から耳に飛び込んでくるのは、サンオンの甘くてそれでいて癒される唄声である。この曲はもちろん日本の「涙そうそう」が原曲なのだが、今やハワイイではカメハメハスクールの卒業テーマ合唱曲にもなっている曲。ハワイイ人の心の曲になっている。この夏封切られた「ワンボイス」を見られたかたはこの曲とこの曲へのハワイイの人々の想いをご理解頂けるであろう。サンオンはハワイイ語の意味を深く味わいながら唄っている。

2曲目は日本でもこの夏話題になった「君といつまでも」のアルバムニューミックスバージョンが続く。ハーモニーをより前に出した広がりのあるMix. セリフはアルバムバージョンの英語になっている。

3曲目は、サンオンが自ら東日本大震災で被災された人達の慰めに少しでもなればと選んだ曲「花。」是非伝えたいメッセージということで、ハワイイ語と日本語両方の言葉で唄われている。

4曲目「Blue Hawaii」から始まる曲群は“これぞサンオンの魅力満載”ともいえるエルビス・プレスリーのバラード集。甘く切なく唄い上げるサンオンの唄をじっくり堪能して頂きたい。彼自身エルビスが大好きという。目を閉じると天国のエルビスが微笑んでいるのが見えるようだ。

アレンジはノスタルジックな時代感を大切にしながら、それでいてサンオンの声をよりひきたてる美しいハーモニーがからみ合う。「Hawaiian wedding song」「I'll remember you」「I can't help falling love with you」を収録。

ここからは、現在の韓流音楽界の才能あふれる作曲家達の曲に日本の才能溢れるアレンジャー・サウンドプロデューサー、そして、作詞家がコラボレートした曲が収録されている。

8曲目「君に出会えたから」。切ない詞を、ここまで優しく唄われると女性にとってはもっとも切なくなるんじゃないかなと思ってしまう。  
それにしても、日本人以上に日本語詞を理解し、唄で表現するサンオンの才能には感服する。

9曲目「Papa」10曲目「少年へ」は母国語ハングルでの歌。  
やはり自国語での想いは強いのか？この2曲のサンオンの唄は他の曲の唄い方と違って強い「メッセージ」を感じるのは僕だけだろうか？

11曲目「泣いてもいいんだよ」  
サンオンは、3月11日の日。日本を心配して電話をかけてきた。プロジェクトのスタッフ。友人。出会った人達。韓国の報道ではとてつもない災害として伝えられていたその災害に心を痛めていた。その次に彼が見た者はがれきになってしまった、人々の生きていた村や街だった。その人達一人一人に会って何かできないか。でも何もできない。せめて自分のメッセージを伝えたい。そんな気持ちを作詞の睦さんに話し、出来上がった曲。それがこの曲だ。「がんばれ」ではなく「抱きしめてあげる。泣いてもいいんだよ。」それがサンオンのメッセージだ。

12曲目「ホワイトクリスマス」  
サンオンからのクリスマスの贈り物。どうかこの曲を聞いて静かな安らかなクリスマスを迎えてもらいたい。サンオンの優しい願いが込められた素晴らしいテイクだ。

以上サンオンの様々な魅力を取録したこのアルバムを是非楽しんでいただきたいと思う。

ジャケットに収められている彼の様々な表情の写真とともに。